

# 「ありがとう」と 「おかげさま」

飛島学園9年生学年通信

令和8年3月5日（木）最終号

## 卒業おめでとうございます！

## 学年の先生からみなさんへのメッセージ

### A組担任

御卒業おめでとうございます。時の流れは早いもので…もう最終号ですか。皆さんと出会ったのは、小学6年生のころでしたね。エネルギーに満ちた、明るく元気で力のある学年だなという印象で、実はいつか担任できたらいいなとひそかに狙っていたのですよ（笑）。楽しく濃い一年間をありがとうございました。さて、卒業後は様々な未来が皆さんを待ち受けていることでしょうか。不安？楽しみ？はたまた別の感情？いろんな場面で選択を強いられ、選び、進んでいきます。時には望まない選択をしなくちゃいけないことも…。ただ、どんな形であれ、それはあなたの人生です。これからの人生も大いに楽しんでください。皆さんのこと、ずっとずっと応援しています。

### B組担任

ご卒業おめでとうございます。9月から育児休業より復帰し、皆さんと過ごした時間は、私にとって大切にかけがえのないものになりました。皆さんは私にとって初めての中学校の卒業生です。この節目に立ち会えたことを、心からうれしく思います。

4月からは新しい環境が始まります。まずは整理整頓から。床は収納場所ではありません。「環境が人をつくる」という言葉があります。身の回りを整えることは、自分の心を整え、生き方を整えることにつながります。毎日の小さな積み重ねが、やがて大きな力になるでしょう。自分の環境を大切にしながら、自分らしく、皆さんらしく歩いていってください。皆さんの**おかげ**で、私もたくさん学ぶことができました。**ありがとう**。これからの活躍をこっそり応援しています。

### にじいろ組担任

ご卒業おめでとうございます。明るく盛り上がり上手な皆さんと過ごした一年間は、あっという間だったような気がします。

この一年、「因果応報」という言葉を使って、皆さんには話をしてきましたね。今というこの瞬間は今しかない、と同時に未来への準備期間でもあります。これからそれぞれの未来へと向かう皆さんにはぜひ今、よき種を蒔いて、よりよき花を咲かせてほしいものです。きっとその過程には、水やりをしたり、してもらったり、してあげたり、雑草を抜いたり、抜かれたり、勝手に増殖されたり…さまざまな出来事があるでしょう。たとえ回り道をしたとしても、それを糧として、皆さんらしく、自分なりの花を咲かせてくれることを願っています。ありがとうございました。

### 進路指導主事・一学期 B 組担任

卒業おめでとうございます。皆さんと過ごした時間は、他の先生方と比べると短いですが、修学旅行・学校祭・進路指導などすごく中身の濃いもので、5 か月間ですが7年ぶりに担任もし、どれもとても思い出に残っています。

先生は“今の自分があるのは、たくさんの人に支えられたから”と思っています。家族はもちろん、これまで出会った友達、先輩、後輩、先生方、生徒達……。どの人が欠けても、今の自分はないと思っています。今までたくさんの人と関わってきたと思います。また、これからたくさんの人とも関わっていくと思います。そのどれもがみんなを構成する大切な出会いになるはずです。これまでの関わってくれた人達への感謝の気持ちと、これからの出会いに期待を膨らませて、これから進んでいってほしいと思います。

いよいよ明日、皆さんは飛鳥学園を旅立ちます。『卒業』は“終わり”を告げるものでありますが、同時に、新たな“スタート”でもあります。胸を張って、次のステージへと進んでいってください。明日の卒業式では、これまでの感謝の思いを込めて、お世話になった方々に、立派に成長した姿を見せてください。先生たちも、皆さんが飛鳥学園を立派に巣立っていく姿を楽しみにしています。

飛鳥学園を巣立っていく皆さんのこれからは、さらに輝き続けることを心から願っています。

### 主任

ご卒業おめでとうございます。4月に皆さんと顔を合わせたときが、つい最近のように感じます。これまで、皆さんの学年には教科担当ですら関わったこともなく、先生自身も、どのような一年になるのか、とても緊張しながらのスタートでした。

今、一年を振り返ってみると、本当に最上級生らしくなったと感じます。特に、学園祭や TOBI 探発表会でのみなさんの頑張りには心打たれました。スロースターターな皆さんだけに、本当に仕上がっていくのか、はらはらとしながら見守っていましたが、本番でバッチリと決めて達成感に浸る皆さんを見て、「さすがだな」と思いました。これから先も、「ここぞで決める」皆さんであり続けてください。素敵な時間をありがとうございました。